

シンジェンタ ジャパン株式会社
〒104-6121
東京都中央区晴海 1-8-1
オフィスタワーX21 階

お問い合わせ先：
坂本 智美
[Tel:03-6221-1088](tel:03-6221-1088)
tomomi.sakamoto@syngenta.com

<http://www.syngenta.co.jp>



Media Release

2012 年 6 月 10 日

シンジェンタ、東北の被災地農業復興のために 50 万米ドルを寄付

シンジェンタ（本社スイス、バーゼル）は、東日本大震災による津波で甚大な被害を受けた東北地方の農業生産者支援のために新たな 50 万米ドル（約 4,000 万円）の支援を決定しました。

シンジェンタの日本法人であるシンジェンタジャパン株式会社（東京都中央区、代表取締役社長、ステファン・ティッツエ）は、NPO 法人 農商工連携センター（東京都千代田区、代表理事、大塚洋一郎）とパートナーシップを結び、津波の被害により農業の再開が困難な状況にある生産者を様々な方面から支援する 3 年間の支援プロジェクトを実施します。

「シンジェンタは東北の被災地の農業を復興するため、数年にわたるサポートをお約束します。この地域の農業を深く知り、震災直後から農業復興支援活動に取り組んできた農商工連携センターと共に、被災された生産者の皆様が以前の農業生産活動に戻れるよう貢献してまいります。」とシンジェンタジャパン（株）代表取締役社長、ステファン・ティッツエは述べています。

「東北地方において宮城県は、野菜生産にとって最も重要な拠点のひとつです。農業の復興において、生産者を直接支援することは最も大切です。私たちはシンジェンタと一緒に被災された生産者の支援ができることを誇りに思っています。」と農商工連携センターの大塚氏は述べています。

本支援プロジェクトの第一弾として、津波でビニールハウスを失った宮城県岩沼市の相野釜ハウス園芸組合に対し、野菜やメロンの栽培用ビニールハウス 4 棟を寄贈します。併せて、作物の植え付けや収穫作業、及び販売活動のなどの支援も行います。

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに“を企業目的として世界 90 カ国以上で事業を展開し、2 万 6,000 人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）をご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタ AG の普通株またはシンジェンタ ADS の売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。